

科目	共通基本技術				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義、演習	授業時期	1 年
講師名	③和田智恵子 ③宮内雅文 ③神野みのり				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	看護全般に必要な基本技術(環境調整と感染予防技術・安全管理技術)について演習を通して学ぶ。				
目標	1. 対象の療養環境について理解し、安全で安楽な環境維持のための調整・整備ができる。 2. (環境整備、臥床患者のリネン交換・スタンダードプリコーション、防護用具の着脱、感染性廃棄物の取り扱い・安全な療養環境整備・患者の誤認防止)単独で実施できるレベルまで到達できる。				
授業計画					
回	内容				
1	環境の調整・安全予防策・標準予防策・スタンダードプリコーション (講義)				
2	スタンダードプリコーションに基づいた手洗い、必要な防護具の選択・着脱(演習)				
3	環境調整技術・リネンの取り扱い(講義)				
4、5	ベッド周囲と病床の環境整備・医療法に元づいた構造設備基準調査(実習)				
6、7	ベッドメイキング(演習)				
8	患者の誤認防止 (講義)				
9	感染性廃棄物の取り扱い 洗浄・消毒・滅菌 (演習)				
10	使用した器具の感染防止の取り扱い 感染性廃棄物の取り扱い 無菌操作 (演習)				
11、12	ベッドメイキング (実技テスト)				
13、14	臥床患者のリネン交換 (演習)				
15	まとめ				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 70%、実技テスト 20%、記録物提出状況その他オンライン教材 取り組み状況 10%を総合して評価する。実技試験の合格かつ筆記試験 60%以上の取得、 総合 60 点以上を及第点とする。				
教科書	基礎看護学②基礎看護技術Ⅰ:医学書院 基礎看護学③基礎看護技術Ⅱ:医学書院 根拠と事故防止から見た基礎・臨床看護技術 第3版:医学書院				